

みえ県議会 だより

NO.
172

令和元年
(2019年)
10月1日



三重交通G スポーツの杜 伊勢 陸上競技場 (伊勢市)
三重とこわか国体・三重とこわか大会
開・閉会式会場

発行／三重県議会 編集／三重県議会広聴広報会議

「みえ県議会だより」に関するご意見・ご感想をお寄せください。

〒514-8570 津市広明町 13 ☎ 059 (224) 2877

FAX 059 (229) 1931 ✉ gikaik@pref.mie.lg.jp

URL <http://www.pref.mie.lg.jp/KENGIKAI/>

URL <http://www.gijiroku.jp/mie/> (スマホ版)

URL <https://www.facebook.com/miepref.gikai> (Facebook)



▲議会ホームページ



▲スマホ版議会だより



▲議会Facebookページ

行政部門別常任委員会の活動状況 県内調査の活動状況をご紹介します。

総務地域連携 常任委員会

行財政の運営、地域振興の推進、スポーツの振興、県南部地域の活性化などについて、審査・調査しています。

県内調査の状況 実施日 7月30日～31日

県営ライフル射撃場では、令和3年の三重とこわか国体に向けた施設整備の状況等について、伊賀市役所では、移住促進の取り組みについて調査しました。

熊野市観光協会では、イベント民泊など観光振興の取り組みについて、

県立熊野古道センターでは、熊野古道世界遺産登録15周年企画展示の実施状況等について調査しました。

また、県立尾鷲高等学校では、高校生による南部地域の魅力発信について高校生と意見交換を行いました。



県営ライフル射撃場での調査

戦略企画雇用経済 常任委員会

県政の総合企画調整、雇用対策、エネルギー政策、産業振興（農林水産業を除く）、国際交流、観光の振興、会計管理、監査その他行政運営の適正確保などについて、審査・調査しています。

県内調査の状況 実施日 7月31日、8月9日

本年2月に開設された東京大学地域未来社会連携研究機構三重サテライトでは、県内外での研究活動等を調査するとともに、一般社団法人わくわくスイッチでは、インターンシップの現状等について調査しました。

航空機部品生産協同組合では、競争力向上に向けた取り組み等について調査したほか、株式会社おやつカンパニーでは、海外展開の取り組み等について調査しました。

また、株式会社おやつタウンでは、本年7月にオープンしたテーマパークについて調査を行いました。



東京大学地域未来社会連携研究機構三重サテライトでの調査

環境生活農林水産 常任委員会

生活文化行政の推進、環境保全の推進、廃棄物対策、農林水産業の振興などについて、審査・調査しています。

県内調査の状況 実施日 8月1日、8月9日

四日市市において、外国にルーツのある幼児のための就学前支援教室について調査したほか、津市内では農産物直売事業を中心とした地域振興の取り組みを行う企業や、ロボット技術・AIを活用した農業を行う企業の取り組みについて調査しました。

また、尾鷲市内で水産加工等を行う企業において、県内の水産業の現状や今年度、県が策定を予定している条例に対する考え等について調査を行ったほか、紀北町内の建設残土堆積現場の現地調査を行いました。



四日市市立笹川中央幼稚園での調査

医療保健子ども福祉病院 常任委員会

医療・介護行政の推進、保健衛生行政の推進、子ども・青少年の育成、社会福祉・社会保障の推進、病院事業の運営などについて、審査・調査しています。

県内調査の状況 実施日 7月31日、8月1日

県立志摩病院では、医師や看護職員等の確保対策や災害拠点病院としての機能等について調査し、松阪市の特別養護老人ホームでは、介護従事者の確保や定着、職場環境の改善に向けた取り組み等について調査しました。

また、今年度開設された鈴鹿児童相談所では、児童虐待の相談等が増加している北勢地域の現状や開設後の対応状況等について調査したほか、四日市市の児童養護施設・乳児院では、委託一時保護の状況や里親支援、児童家庭支援センターの活動状況等について調査しました。



県立志摩病院での調査

防災県土整備企業 常任委員会

危機管理・防災対策の推進、公共土木施設の整備・維持管理、都市計画・住宅・その他土木行政の推進、公営企業（病院事業を除く）の運営などについて、審査・調査しています。

県内調査の状況 実施日 8月8日～8月9日

三重県消防学校では、防災・減災を担う人材である消防職員及び消防団員の教育訓練の状況等について調査しました。また、三重県広域防災拠点（中勢拠点）では、災害時における施設の機能・役割などについて調査しました。

相野谷川高岡地区輪中堤では、平成23年紀伊半島大水害で倒壊した同輪中堤の復旧状況について調査しました。

また、川上ダム建設工事現場では、令和4年度の完成に向けて整備が進められている同ダムの建設事業概要や工事進捗状況などについて調査しました。



川上ダム建設工事現場での調査

教育警察 常任委員会

学校教育の充実、社会教育・文化財保護行政の推進、警察の組織・運営などについて、審査・調査しています。

県内調査の状況 実施日 7月5日、7月30日

名張市立つつじが丘小学校では、英語教育を切り口とした、子どもたちがいきいきとつながるコミュニケーション能力の育成について調査し、県立かがやき特別支援学校では、特別支援教育における広域的、段階的な支援体制について調査しました。

県立明野高等学校では、農産物の安全や環境保全への取り組みを認証する規格取得の取り組みについて調査し、三重県運転免許センターでは、県警本部交通部指導課の説明による、移動サービスを使用した生活道路・通学路における速度違反の取締りについて調査しました。



県立明野高等学校での調査

外国人労働者支援調査 特別委員会

外国人労働者に係る支援について調査しています。

調査の概要

6月25日に開催した委員会では、外国人労働者の支援にかかる三重県の取り組み状況について、雇用経済部、環境生活部、教育委員会事務局から聞き取り調査を行ったほか、公益財団法人三重県国際交流財団の職員を参考人として招致し、財団の取り組みや外国人から寄せられる相談事例等について調査を行いました。

また、8月2日に開催した委員会では、名古屋出入国在留管理局の職員を参考人として招致し、技能実習制度や特定技能制度、外国人労働者をめぐる三重県内の状況等について調査を行ったほか、委員間討議を行いました。



8月2日の委員会の様子

令和元年度第2回三重県議会 議員勉強会を開催

県議会では、県政を取り巻く諸課題等の中から、見識を深めていくことが必要と思われるテーマを選定し、専門的知識を有する有識者等を招いて、全議員を対象にした議員勉強会を開催しています。

7月12日には、内閣府の山本和男上席政策調査員を講師にお招きし、「Society 5.0」と自治体について」と題して、第2回目の議員勉強会を開催しました。

「Society 5.0」は、狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報化社会に続く、AIやIoTですべての人物がつながり、新たな価値が生まれる次の社会と定義されています。

講演では、「Society 5.0」で実現する社会のご説明や国土交通省が選定した全国の自治体の実施する先行モデルプロジェクト事業のご紹介をいただきました。



「令和元年版成果レポート」に基づく 今後の「県政運営」等に関する申し入れ

8月5日、予算決算常任委員会および各行政部門別常任委員会から知事に対し、「令和元年版成果レポート」に基づく今後の「県政運営」等に関して、次のとおり申し入れを行いました。

1 誰もが安心して暮らすことができる社会づくりについて

全国で発生している子どもや高齢者が当事者となる交通事故など県民の皆さんが不安を抱きかねない事案の未然防止や、新たな在留資格制度施行に伴い増加が見込まれる外国人労働者が地域社会で共生していくための環境整備について、多様な観点から必要な対策を検討し、実効性のある取り組みを展開すること。

2 財政運営について

三重県財政の健全化に向けた集中取組に基づき、財政健全化の道筋を確実なものにするともに、次期三重県行財政改革取組においても、持続可能な財政基盤の確立をめぐり引き続き財政運営の改革に取り組むこと。



豚コレラ対策の強化を求める要望

県議会では、6月定例会議において、豚コレラの感染拡大の防止対策への支援拡充等を盛り込んだ「豚コレラ対策の強化を求める意見書」を全会一致で可決し、7月4日に、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、農林水産大臣および県選出国会議員ほか関係国会議員に提出し、要望事項の実現を働きかけました。



その後、7月24日に県内養豚場において豚コレラの発生が初めて確認されたことを踏まえ、8月1日にあらためて、吉川貴盛農林水産大臣に直接、意見書を提出し、要望事項の実現を働きかけました。

今後とも、国や県において、万全を期した豚コレラ対策がとられるよう、県議会としても取り組んでいきます。

第13回紀伊半島三県議会 交流会議

7月26日に、奈良県橿原市において、奈良県、和歌山県、三重県の三県議会による、紀伊半島三県議会交流会議が開催されました。

会議では、「医師確保に向けた取り組み」と「紀伊半島における道路ネットワークの整備促進」の二つの議題について意見交換を行いました。

「医師確保に向けた取り組み」については、将来にわたって地域医療を維持することができるよう財政的な支援を国に対して要望していくこと、「紀伊半島における道路ネットワークの整備促進」については、今後も紀伊半島アンカールートをはじめとする広域的な幹線道路ネットワークの早期整備に向け、二県が連携し、国に対して要望をしていくことが合意されました。



東海北陸7県議会議長会による要望

7月31日、中嶋年規議長は愛知県など6県の議長とともに、東海北陸7県議会議長会の要望活動に参加しました。この要望活動では、5月29日に富山県で開催された東海北陸7県議会議長会議決された「訪日外国人旅行者の誘客促進について」など8件の事項について、要望書を国の関係機関に提出し、要望事項の実現を働きかけました。

要望先の1つである厚生労働省では、中嶋年規議長が諏訪園健司大臣官房審議官（老健、障害保健福祉担当）に「認知症施策の推進について」など3件の厚生労働省関係の要望事項の概要を説明し、要望書を手渡ししました。



「みえ現場de県議会」を開催します

県民の皆さんの多様な意見を県議会での議論に反映させるため、「みえ現場de県議会」を開催します。については、意見交換に参加していただける方や意見交換のテーマを募集します。

●第1回 テーマ「水産業の振興」

尾鷲市早田町の「早田漁師塾」について現場視察を行った後、水産業の課題等について、意見交換を行っていただける方を3人程度募集します。（県内に居住または通勤、通学している方に限ります）

●第2回 テーマ「募集します」

第2回の意見交換のテーマを募集します。また、そのテーマに基づき意見交換を行っていただける団体についても、自薦・他薦を問わずご応募ください。

開催時期 令和2年2月頃（予定）

※応募方法等（応募先は三重県議会。本紙表面の上段参照）
10月18日（金）までに、電話、メール、FAXでご応募ください。
詳細はお問合せいただくか、三重県議会ホームページをご覧ください。

三重県議会定例会 今後の日程（予定）

10月から12月までの日程（予定）は次のとおりです。

10月2日	本会議（一般質問）	TV
3日	予算決算常任委員会	
4日	全員協議会	
7日、10日	各常任委員会及び分科会	
16日	本会議（代表質問）	TV
17日	予算決算常任委員会	
18日	本会議（採決・議案上程）	
23日	予算決算常任委員会	
24日	全員協議会	
28日	予算決算常任委員会	
30日、31日	予算決算常任委員会各分科会	TV
11月8日	代表者会議	
15日	予算決算常任委員会	
22日	議会運営委員会	
27日	本会議（採決・議案上程）	
29日	本会議（一般質問）	TV
12月3日、5日	本会議（一般質問）	TV
6日、9日	予算決算常任委員会	
10日、13日	各常任委員会及び分科会	
18日	予算決算常任委員会	
19日	代表者会議、議会運営委員会	
20日	本会議（採決、閉会）	

※この日程は、令和元年9月5日現在の予定です。最新の情報は、議会ホームページ内「議会の日程」でご確認ください。